

平成 27 年度 十日町・中魚 総合学習部 活動報告

部長 齋藤 俊明

1 研究主題

総合的な学習の単元構想と授業づくり

2 研究の概要

汎用的能力を育成する「アクティブ・ラーニング」を可能にする授業とはどのようなものなのか、上越教育大学准教授 松井千鶴子先生を講師に迎え、講演と演習を交えながら学ぶ機会とした。

3 研究の実際

4月23日 郡市教振委員総会

会場 中央公民館

内容 組織作り 事業計画作り

8月21日 郡市教振全員一斉研修会 総合・生活部会

会場 教育会館

内容 講演と演習

<演題>生活科・総合的な学習の時間の単元構想と授業づくり

<講師>上越教育大学 准教授 松井千鶴子 様

これからの総合的な学習の時間でキーワードになる「アクティブ・ラーニング」について学んだ。ビデオを通して「アクティブ・ラーニング」を実践する子どもたちの姿も見せていただいた。そして、「アクティブ・ラーニングの姿とはどんな姿なのか」「子どもたちがそのような姿に至るために何が必要か」について、グループ討議を行った。



4 成果と課題

○アクティブ・ラーニングの姿

- ・一人一人が考え判断している。
- ・人の意見を受け入れられる。
- ・問題意識をもっている。
- ・子どもの力で解決している。

○アクティブ・ラーニングが生まれる条件

- ・身近な課題であった。
- ・自分のこととして捉えている。
- ・話し合うスキルが定着している。
- ・教師が出過ぎない。



等の意見が出された

また、安心して意見を言える雰囲気づくり等、普段の学級づくりがとても大切であることが分かった。今後は各自がそれぞれの学校で実践を行っていくことになる。